

2年

モアイは語るー地球の未来

単元の特徴・付けたい力





本単元では、「文章の内容を踏まえて、地球の未来について語り合おう～筆者の主張に納得できるか～」という単元全体の学習課題（「C読むこと」言語活動例ア：記録や報告などの文章を読み、文章の一部を引用して、分かったことや考えたことを説明したり、意見を述べたりする活動。）を設定した。学習課題解決のために、本文への線引きや文章構成図を用いて、文書の構成や論理の展開について理解させたい。また、マイ黒板を用いて、意見と根拠、具体と抽象など情報と情報の関係について理解させ、筆者の主張を捉えさせたい。

ICTの活用について

デジタル教科書の「どうぐ」にある「せん」「スタンプ」「わく」「ふせん」を活用し、本文を色分けし、視覚的に整理する。

デジタル教科書の「マイ黒板」を使い、筆者の論証の仕方を整理し、筆者の主張を読み取る。（根拠を示し、言葉にこだわりながら考えを深めていく。）

全時学習活動（全6時間）

時	主な学習活動	
1	単元全体の学習課題を知り、「モアイは語るー地球の未来」の全文を読み、問いを出し合う。	
2	本文を序論、本論、結論に分け、文章の構成を理解する。	 「文章構成図」
3	本論の内容を整理し、理解する。	
4	自分のまとめた本論の表を見ながら、根拠の妥当性について考える。	
★5	結論部分の内容を整理し、筆者の主張を捉える。	
6	地球の未来について、自分の考えを交流する。	

★5 時の指導計画例

<p>◇学習活動・指導上の留意点 ◆ICT・デジタル教科書の活用場面</p>	<p>◆生徒の反応 □先生の感想</p>
<p><u>導入：これまでの読みを振り返り、本時のめあてをつかむ（8分）</u> めあて：筆者の主張について考えよう。</p> <p>◇文章の構成の学習を思い出し、特にどのまとまりに注目するのか確認する＝（結論）。</p> <p>◆これまでの生徒の「マイ黒板」（文章の構成、本論の表）を提示し、これまでの読みを確認する。</p> <p>◆結論部分を枠で囲み、本時で注目する部分を意識化させる。</p>  <p>(画像 1)</p>	<p>◆生徒たちは前時まで、教科書本文を色分けして線引きし、調べた語句の意味を付箋で貼り付ける工夫も見られた。（画像 1）</p> <p>「マイ黒板」の「ワーク」を活用して本論の内容を、「問い：緑」「答え：赤」「根拠：青」に分けて（線引きも短冊の色も）整理しており、それを見ながらこれまでの読みを確認している。（画像 2）</p>  <p>(画像 2)</p>
<p><u>展開：学習課題に取り組み、結論部分を読み込み、筆者の主張を読み取る。（35分）</u></p> <p>学習課題① <u>筆者はなぜイースター島と地球を関連付けたのか。</u></p> <p>◇◆イースター島と地球の共通点を、「マイ黒板」に整理させる。</p> <p>◇個人での思考後、班での交流、全体と広げ、考えを整理させる。</p> <p>◇共通点を押さえた上で、筆者の主張を確認する。</p> <p>◆班での交流時に、「マイ黒板」を使って発表し合い、より分かりやすく整理させる。（画像 2）</p>  <p>(画像 4)</p> <p>◆発表者の「マイ黒板」を学習支援ソフトを用いて一斉提示し、発表させることで、効率よく板書し、考えを整理させる。</p> <p>◆筆者の主張にラインを引き、確認する。</p> <p>学習課題② <u>イースター島の文明を崩壊させないようにするには、ポリネシア人はどうすべきだったのか。</u></p> <p>◇この課題を考えることで、筆者の主張に迫ることになることを確認する。</p> <p>◆「マイ黒板」を使って、筆者の主張を読み取りながら、考えを深めさせる。</p>	<p>◆生徒たちは「マイ黒板」を使って、試行錯誤しながら積極的に整理している。整理の仕方は生徒によって様々であった。（画像 3）</p>  <p>(画像 3)</p> <p>□本文をノートやワークシートに書き写すだけ終わってしまう生徒が、しっかり考えるところまでできるようになった。</p> <p>□本文を抜き出すにしる、整理するにしる、本文を何度も読むようになり、紙のときより試行錯誤していた。</p> <p>◆各自で整理したものを 4 人グループで話し合い、自分で見つけられなかった箇所などを、自分の「マイ黒板」に追加したりしている。</p> <p>□ペア・グループ活動においては、画面を見せ合うことで、話し合いが活性化した。意欲を持って臨めるし、視覚的に見やすいので、比較がしやすくなった。</p> <p>◆先生の発問を「マイ黒板」にふせん機能で打ち込む生徒もいれば、ノートに書く子もいる。（デジタルでもノートでもよい）</p>

まとめ：学習を振り返り、次時の見通しをもつ。（7分）

筆者の主張に対する自分の考え（感想）を伝え合う。

◇筆者の主張に対する意見を交流することで、本時を整理し、まとめるとともに、次時につなげたい。

◇森を守る、共生、資源の有効活用などが筆者の主張のポイントである。（まとめ）

振り返りをする

◇視点に沿った振り返り表の記入（ノート）で、本時の学びを整理し、説明文を読む面白さ、楽しさを実感させたい。

◆自分の「マイ黒板」を見ながら、振り返りシートに記入。

□ノート指導については、単元の最終的な部分についてはノートに書かせている。その前段階の試行錯誤の場面でデジタル教科書を活用している。

□電子黒板と板書の関係性は、電子黒板は流動的だから消しても良いものを提示している。板書は残るので、必要なことは板書で意識的に残している。